



GLIDiC Sound Air TW-5100
かんたんガイド



本製品の特長

- **快適なフィット感と遮音性を実現**
カスタムイヤホンメーカー「カナルワークス」監修
- **外音取り込み機能**
イヤホンを着けたまま会話などが可能
- **Fast Charge (急速充電)**
10分間ケースに収納で、約2時間連続使用可能
- **長時間再生**
最大8時間の長時間再生とコンパクトさを両立
- **Tile対応**
探し物を見つけるTileに対応
- **防滴 (IPX4)**
あらゆる方向からの水の飛沫から保護
※水に沈めたり水中で使ったりすることはできません。また、マイクやスピーカーに水が付着すると音質が変化することがあります。
※イヤホンのみ対象です。充電用ケースは防滴/耐汗ではありません。イヤホンがぬれた場合、イヤピースを取り外し、必ず乾いた布で拭いてから充電用ケースに収納してください。

1

パッケージの中を確認する

- **イヤホン (左/右) ×1**



- **イヤピース (XS/S/M/L) ×2**



*: ご購入時、イヤホンに装着されています。

- **充電用ケース ×1**



※ケースの充電には、USBポート付きパソコン、またはUSB ACアダプタが必要です。

- **充電用ケーブル ×1**

- **かんたんガイド ×1 (本書)**

- **取扱説明書/保証書 ×1**

2

登録 (ペアリング) ・接続する

- ① 左右のイヤホンを充電用ケースから取り出す
※モノラル使用の場合でも、初回は同様の手順で左右のイヤホンを登録・接続してください。



自動で登録モードに入ります。

- 右イヤホン*から登録モード開始のサウンドが鳴ります。

*: 左 (L) の場合もあります。

- ② **対応機器で、登録・接続操作をする**
＜スマートフォンでの操作例＞

※お使いの環境により、手順や表示が異なります。
※Bluetooth設定画面で表示されるイヤホン名が、「Headset」と表示されたり、末尾の「R」/「L」が本書とは逆に表示されたりする場合があります。

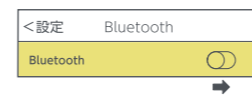
3

1. ホーム画面で、[設定] をタップする

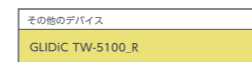
2. [Bluetooth] をタップする



3. [Bluetooth] を [オン] にする



4. [GLIDiC TW-5100_R] をタップする



登録が完了すると、対応機種 of 画面に接続完了など表示され、LEDが赤・白の点滅から白のみの点滅に変わります。

- 接続完了のサウンドが鳴ります。

4

5. ペアリング要求のメッセージが表示されたら、[ペアリング] をタップする



次のように表示されたら登録・接続完了です。



2回目以降は、左右両方のイヤホンを充電用ケースから取り出すと、自動的に「R」または「L」に再接続されます。またどちらか片方のみのイヤホンを取り出している、モノラルとしてお使いいただけます。

5

? 登録・接続の手順を誤った
同梱の「取扱説明書」の「登録情報を削除したい (リセット)」に従って、リセットしてからやり直してください。

? 使っている機器での登録・接続の手順がわからない
お使いの機器によって、手順は異なります。お使いの対応機種 of 取扱説明書をご覧ください。

6

Tile 機能を使う

- **Tileでできること**
対応機器・イヤホン間のBluetooth通信が最後に途切れた場所をTileアプリの地図に表示します。左右イヤホンのそれぞれの位置が表示されるため、万一イヤホンを落としても、落とした場所がわかります。
※Tileの機能には一部、有料のサービスがあります。
※Tileについて詳しくは、以下をご覧ください。



<https://thetileapp.jp/>

- **Tileを使うには**
Tileアプリをインストールし、設定をします。

1. **Tileアプリをインストールする**



App Store



Google Play

2. **アカウント登録後、[新しい端末を追加]から [GLIDiC] を選択し、画面に従って本製品を登録する**
※Tileご利用の承諾とプライバシーポリシーの同意が必要です。

7

通話をする

多機能ボタンで操作します。

通話	左 (L)	右 (R)
電話を受ける	どちらかを1回押す	
通話終了/着信拒否	どちらかを長押し	
割込通話*を受ける	1つめの通話を終話：どちらかを長押し 1つめの通話を保留：どちらかを1回押す	

*: 割込通話サービス契約時のみ使用できます。

音楽再生/音量調整をする

多機能ボタンで操作します。

※お使いの機器やOSにより動作が異なります。

音楽	左 (L)	右 (R)
再生/停止	—	1回押す
曲送り*1	—	長押し(2秒)
曲戻し*2	長押し(2秒)	—

*1: 曲送りは、次の曲の頭出しをします。

*2: 曲戻しは、前(または再生中)の曲の頭出しをします。

音量	左 (L)	右 (R)
音量上げる	—	2回押す
音量下げる	2回押す	—

外音取り込み機能を使う

ステレオ時、音楽再生中や待機中(接続中)に多機能ボタンで本機能を操作できます。

※モノラル時、本機能を使用できません。
※本機能使用中、通話やSiri/音声コントロールの起動時には、自動的に本機能がオフになります。
※本機能使用中は、かすかに「サー」という音がします。
※全ての外音が聞こえるわけではありません。音楽の音量が大きい場合など、外音が聞こえないことがあります。

外音取り込み	左 (L)	右 (R)
オン/オフ	1回押す	—

Siri/音声コントロールを使う

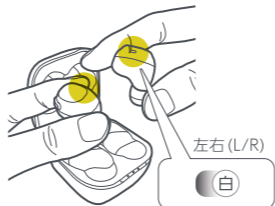
Siriや音声コントロールを搭載している機器をご使用时、音楽停止中や待機中(接続中)に多機能ボタンで本機能を使用できます。

※Siriが起動しない場合、iPhone/iPadの[設定]でSiriをオンにします。

音声コントロール	左 (L)	右 (R)
起動/終了	どちらかを3回押す	

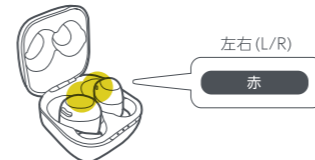
電源を入れる/切る

- 電源を入れる
イヤホンを充電用ケースから取り出す



- 電源を切る
イヤホンを充電用ケースに収納する

※正しく収納されていることを確認してからふたを閉めてください。



イヤホンの充電が始まります。

ケース/イヤホンを充電する

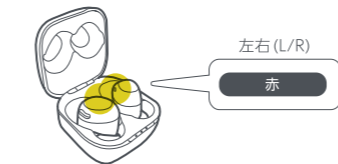
- 充電用ケースを充電する
充電用ケーブルを背面に接続する



※イヤホンを収納した状態で、充電用ケースとイヤホンを同時に充電することもできます。

※充電用ケースが満充電になると、LEDが消灯します。

- イヤホンを充電する
充電用ケースに収納する



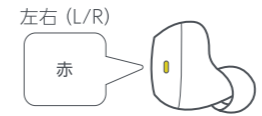
※イヤホンが満充電になると、消灯します。

イヤホンのバッテリー残量を確認する

- LEDで確認する

バッテリー残量が少ない場合、白の点灯/点滅が赤の点灯/点滅になります。

※登録モード中とリセット時は赤と白で点滅します。



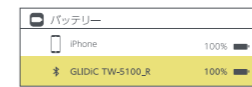
- スマートフォン/タブレットで確認する

※一部のスマートフォン/タブレットのみ。

- ・ステータスバー



- ・通知センター



表示例

再接続する/接続解除する

- 再接続する

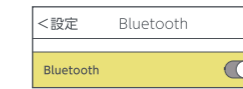
2回目以降は、イヤホンを充電用ケースから取り出したときに自動的に再接続されますが再接続されない場合、対応機器で以下の操作をします。
操作例：[設定]→[Bluetooth]の順にタップし、一覧で[GLIDiC TW-5100_R]または[GLIDiC TW-5100_L]をタップ



- 接続解除する

対応機器で接続解除の操作をします。

操作例：[設定]→[Bluetooth]の順にタップし、[Bluetooth]を[オフ]にする



ウェブでマニュアルを読む

最新の「かんたんガイド」(本書)と「取扱説明書」は、GLIDiCのウェブサイトから閲覧できます。



QRコードをお使いのスマートフォンで読み込み、「かんたんガイド」/「取扱説明書」をタップしてください。

<https://glidic.jp/tw-5100/#manual>

⚠ 注意

- 充電用ケースは、防滴/耐汗ではありません。ケースをぬらしたり、ぬれたイヤホンを収納したりしないでください。万一ぬれてしまった場合は、すぐに使用を中止してください。
- マイクやスピーカーに水が付着すると音質が変化することがあります。その場合、乾いた布で拭くか、乾燥させてください。

2020年10月発行

716T002